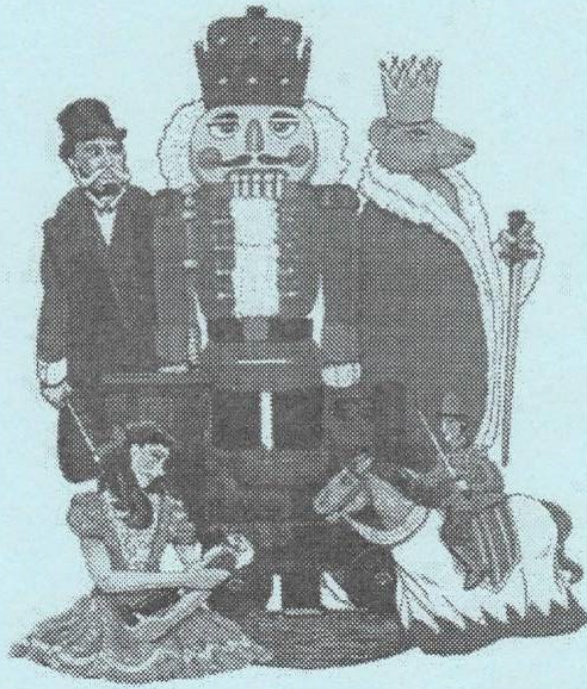


第10回

奈良ギター合奏団

定期演奏会

第29回奈良県民芸術文化祭参加



1998.9.26 1:30 p.m

ならまちセンター市民文化ホール

— Program —

..... 第一部

ポピュラー合奏

1. コーヒールンバ
2. 真珠採りの歌
3. ラ・クンパルシータ
4. 日本民謡メドレー
5. マカレナの乙女

二重奏

1. 二つのギターのための組曲 W.ロウズ
コラントI / アルマン / コラントII
奏者 山岡初彦 山岡敦子
2. マンボ No.5 M.de. ファリャ
3. 主題と変奏 (弦楽六重奏曲より第二楽章) ブラームス
奏者 江口 政樹、山口 恵一郎
4. 即興ルンバ (二筋の川より)
奏者 笠 慎一郎、木村 史郎 大西 収

..... 第二部

六重奏

ベンチャーズ メドレー

クラシック合奏

バレエ組曲

くるみ割り人形 作品71a ... P.チャイコフスキー

1. 小序曲~特徴のある踊り
2. 行進曲
3. こんぺい糖の踊り
4. ロシア舞曲: トレパーク
5. アラビアの踊り
6. 中国の踊り
7. あし笛の踊り
8. 花のワルツ

—— 曲目解説 ——

第一部

ポピュラー合奏

コーヒールンバ

ベネズエラの作曲家ホセ・マンソが作曲した曲です。原曲はリズム・オルキディアという形式で書かれていましたが、ルンバに編曲され世界的にヒットしました。

真珠採りの歌

カルメンの作者で有名なビゼーが作曲したオペラ「真珠取り」の中で、最も抒情詩なアリアをタンゴの形式で編曲しています。

ラ・クンパルシータ

ウルグアイの作曲家マツ・ロドリゲスが作曲したタンゴ不朽の名曲です。本日はコンチネンタルタンゴの形で演奏します。

日本民謡メドレー

ひえつき節、ソーラン節、中国地方の子守り歌、チャッキリ節、八木節をメドレーで演奏します。ギターと和太鼓の調和をお楽しみ下さい。

マカレナの乙女

この曲はスペインの闘牛場でよく演奏される為、別名「闘牛士のマンボ」と呼ばれています。ベレス・ブラードが編曲し、ラテンのスタンダードナンバーとなっています。

二重奏

二つのギターのための組曲

コラントⅠ / アルマン / コラントⅡ

作者のウィリアム・ロウズは兄のヘンリー・ロウズとともにチャールズⅠ世統治下のイギリスの音楽家です。特に和声、管弦楽法などの面で、かなり改革的な仕事をしたようです。この曲のオリジナルは、現存している彼の唯一のリユートのための作品です。コラントの部分は6/4拍子、アルマンは4/4拍子のそれぞれ二長調で書かれた、典雅で愛すべき作品です。

主題と変奏（弦楽六重奏曲第1番2楽章）

原曲は弦楽六重奏曲ですが、ジュリアンブリームとジョンウィリアムスがギターの二重奏で弾いて以来、ギターでも弾かれるようになりました。6パートの曲を2本のギターでどこまで表現できるかをお楽しみください。

マンボ No.5

ラテンの名曲です。この曲もマカレナの乙女と同様、ベレス・ブラードの演奏で有名です。本日は、パーカッションに注目して下さい。

即興のルンバ

フラメンコのルンバを即興？で（譜面を見ながら）演奏します。

第二部

六重奏

ベンチャーズ メドレー

このグループの曲で青春時代を過ごしたメンバーが中心となって、青春時代にかえて演奏します。どんな曲がでてくるかは聞いてからのお楽しみ！

クラシック合奏

バレエ組曲 くるみ割り人形 作品71a

ドイツ・ロマン主義の文豪ホフマンの「くるみ割り人形とねずみの王」をもとにした、この《くるみ割り人形》は、チャイコフスキーの”3大バレエ音楽”の最後を飾る傑作です。バレエの物語は、クリスマスの夜に、くるみ割り人形とクララという少女を中心に展開され、しかもその音楽はメルヘンチックな雰囲気のみちあふれています。

チャイコフスキーは、ペテルブルグ(現在のレニングラード)のマリンスキー劇場からこのバレエの作曲を依頼されたとき、最初「わたしには、お菓子の国の物語を音楽で表現できるほどの才能はないし、また自信もない……」といていましたが、当時、不世出の名振付師といわれたベティパの書いたすばらしい台本を一読して作曲を引き受ける気になりました。

その作曲中のこと、1892年3月にチャイコフスキーはロシア音楽協会の演奏会で自作の指揮をすることになり、やむなく作曲中の《くるみ割り人形》から何曲かを選んで、演奏会用組曲として演奏しました。これが今回演奏する8曲からなる有名な組曲となったのです。

今日はギターでどれだけメルヘンチックな雰囲気が出せるか挑戦します。

1. 小序曲～特徴のある踊り・・・アレグロ・ジェスト 変口長調 2/4拍子。メルヘンの世界を描いたこのバレエにふさわしい、軽快な主題をもとにした愛らしい序曲です。
2. 行進曲・・・テンポ・ディ・マルチア・ヴィヴァ ト長調 4/4拍子。短いけれど大変に親しみやすい行進曲です。
3. こんべい糖の踊り・・・アンダンテ・マ・ノン・トロppo ホ短調 2/4拍子。こんべい糖の精の優美なソロのための音楽です。
4. ロシア舞曲：トレパーク・・・テンポ・ディ・トレパーク、モルト・ヴィヴァーチェ ト長調 2/4拍子。二拍子の粗野なリズムを持ったロシアの農民舞曲で、バレエでは3人のコザックが踊ります。
5. アラビアの踊り・・・アレグレット ト短調 3/8拍子。アラビアの衣装をつけた男の踊りで、その東洋的な色彩の濃い旋律に魅了されます。
6. 中国の踊り・・・アレグロ・モデラート 変口長調 4/4拍子。中国の踊りといっても、これはあくまでもチャイコフスキーが想像した中国風の音楽です。
6. あし笛の踊り・・・モデラート・アッサイ 二長調 2/4拍子。アーモンド菓子の羊飼いの女が、あし笛を吹きながら踊るユーモラスな感じのする音楽です。
8. 花のワルツ・・・テンポ・ディ・ワルツ 二長調 3/4拍子 ロシアのワルツ王といわれたチャイコフスキー実に絢爛豪華な雰囲気を持った音楽です。

★出演者の紹介★

荒木 佐知子	一人では弾けないような名曲との出会いが楽しみで在籍しています。今回は出演しませんが、主人のこともお忘れなく。
岩井 道雄	入団以来多くの音楽や良い人に出会えました。最初弾けない曲が弾けるようになる感激は良いものです。これからもがんばります。
江口 政樹	今年はおくみ割り人形の編曲で疲れてギターが弾けませんでした。(ウソ！：合奏団全員の意見)
奥田 奈穂	奥田編曲は度々変更が入りますが皆さんめげずに弾いてくれます。それで調子に乗ってまた変更したくなってしまいます。
大野 明子	20年振りにギターを再会し、今回初めての参加です。練習には四苦八苦ですが、ギターに明け暮れた青春時代が戻ってきたようでワクワクしています。
北尾 美喜子	定演参加も8回目となりました。ギター以外にもやっていることが多すぎてどれもこれも中途半端で反省しています。
木村 史郎	今回で定期演奏会も10回目になります。「よく続いているな」と思っているところに、今年はメンバーが増えて、過去最高の人数になりました。やっぱり、ギターの人気は根強いのかな。
柴田 幸夫	忘れた頃に顔を出しても、温かく仲間に迎えてくれる奈良ギター合奏団が大好きです。
田中 穂積	入団3年目の最年長です。ギターと酒と小犬を旅の道づれに楽しい毎日を送っています。ギターの腕はなかなか上達しないけれど楽しい仲間とめぐり会えました。
谷 建子	来年は念願のログハウスを蛭ヶ野高原(岐阜県)に立てる予定です。スキーの好きな方は一緒にいかがですか。
西 浩一郎	ギターと酒とバラ?の日々。楽しく過ごしています。
藤本 学	今回で二回目の出演となりました。毎日泡吹きながら練習してきました。本番中トチっても笑って見逃してください。
松田 安弘	最近舞台上がっても緊張しなくなりました。今年も心臓に毛が一本生えそうです。
山岡 敦子	十ウん年のブランクは辛いけれど、練習日はとっても楽しみです。学生時代に戻ったみたい(図々しい?)。
山岡 初彦	新人のくせして、沢山出演します。(図々しい?) (誰や!! 当分おとなしくしとくと言ったのは!!)
山口 恵一郎	社会人の合奏団を千葉から奈良へと渡り歩いてきました。今回で二回目の出演となります。
山田 和夫	なんと今年で5回目の指揮となります。前にたっていると音は出せないで、視覚的效果をねらって精一杯振ろうと思います。
横山 伸幸	クラシックとベンチャーズメドレーではバスギターを弾いています。弦が太いので指にマメができて痛みますが、練習後のビールを楽しみに頑張っています。
笠 慎一郎	第1回目から参加してはや10回目の演奏会。40台最後の演奏会となりました。来年は50才、第1回目の時に比べてなんと髪の毛が少なくなったことよ。トホホ。
大西 収 (パーカッション)	今年で3回目となりもうお馴染みとなりました。今年もたたくまくって盛り上げます。気合いも腕前もバッチリ、リズムはまかせといてんか～～